

在校生コメント

充実した学校生活は、私にとって大切な宝物です。

入学してすぐ、コロナ禍のためリモート授業に移行しました。実習や行事の予定変更がありました。友人や先生方に支えてもらいながら勉強や準備をし、夏の長期実習に挑みました。現在はリモート授業も併用して学校での勉強に励み、友人との思い出もたくさんつくっています。2年生での実習は「2年生だからできて当然」というプレッシャーが大きくなった一方で、緊張のほぐれを自分でも感じ、子どもたちの前に立つ意識を持てるようになりました。今後は、保護者の方に安心して子どもたちを預けてもらえるような保育者になります。

保育科 2年生 小野寺 紗良さん



comment 01



comment 02

クラスメイトと先生のおかげで楽しく学んでいます。

小学生からの夢だった保育者になるために入学して5カ月が経ち、専門的な知識や保育者としての子どもの成長を見守ることの大切さ、何より子どもと関わる楽しさを学びました。専門的知識以外にも、手遊びや絵本の読み聞かせなどの実践的なスキルを学べる機会が多かったです。初めての実習では不安もありましたが、先生方が親身に相談に乗ってくださり、わからないことも丁寧に教えてくださるので自信を持って実習に挑めました。クラスの友達と助け合いながら楽しく学び、日々成長することができています。

保育科 1年生 小倉 那奈さん

介護福祉科最後の卒業生として 残りの学生生活を大切に過ごしたいです。

今回の実習先には関西保育の卒業生が数名在籍していて、先輩たちが立派に働いている姿を見て資格取得に向け、気が引き締まりました。実習中は大変なこともあります。介護技術やコミュニケーション能力など多くの学びを得ています。いろいろなことがあった2年間でしたが、新学期が始まると卒業まで残りわずかです。悔いの残らないよう、クラスの仲間と助け合いながら、思い出に残る楽しい学生生活を過ごしたいと思います。

介護福祉科 2年生 中村 健汰さん



comment 03

新任教職員紹介



comment 01

保育科
清山 莉奈

今年度より着任いたしました、清山莉奈と申します。担当科目は、「子どもと環境」「環境（指導法）」「乳児保育I・II」です。大人の都合が優先されがちである社会において、保育者としていかに乳幼児の権利保障に取り組んでいくのかということ、それぞれの講義のなかで学生と共に考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



comment 02

事務局
金崎 栄和

今年度の4月より事務局で勤務させていただいております、金崎栄和と申します。社会全体が目まぐるしく変化する時代ですが、将来の目標に向かって頑張っている学生の皆さまを、私が今まで培った経験や知識を活かしてさまざまな面から全力でサポートしてまいります。目標に向かって一緒に頑張りましょう。どうぞよろしくお願いいたします。



comment 03

事務局
岡田 あずさ

今年度より事務局で勤務しております岡田あずさと申します。社会にまつわる「ヒト」をサポートする仕事に就こうとする在校生の皆さま、そして本校で学ぼうとする未来の後輩の皆さまが、より実りある学生生活を送れるよう、尽力してまいります。日々更新される学びの中で気づきがあれば、ぜひ教えてください。どうぞよろしくお願いいたします。

以愛為園



学校法人 濱名山手学院 SINCE 1953

関西保育福祉専門学校

職業実践専門課程認定校 文部科学大臣指定・厚生労働大臣指定

編集発行 / 〒660-0881 尼崎市昭和通1-20-1
TEL.06-6401-9891 URL.https://www.khf.ac.jp E-mail.info@khf.ac.jp
関西保育福祉専門学校 広報委員会 / 関西保育福祉専門学校同窓会(葉月会)



ほいくとふくしの活動ほうこく

ほふほう

2022.09
vol. 83



最近、
OB・OGの皆様へ。
いかがお過ごしでしょうか？



MESSAGE

長かった残暑もようやく峠を過ぎ、秋風が心地よい季節となりました。皆さまにおかれましてはお変わりなくお過ごしでしょうか。

この2年余り新型コロナウイルスは変異を繰り返し、教育活動もさまざまな制約を受けてまいりましたが、新株に対応したワクチンの開発も進み、第7波の先、ウィズコロナの新たな段階への移行が始まりました。

社会活動が正常化に向かう中、本校でも感染症防止対策に万全をきず体制を維持しながら、本来のあるべき教育活動への再開に向けて一歩踏み出し、前進してまいり所存です。「学びの場を少しずつ広げていくこと」を学生とともに考え工夫しながら前に進んでいきたいと思ひます。世の中の変化に合わせ、時代に合ったことを柔軟に変革していくことが企業だけではなく教育現場にも求められています。

時代の変化に適応し、保育や介護の現場で即戦力となり、幅広く活躍できる人材の育成こそ専門学校の役割です。

どうぞ引き続きのご指導・ご支援をお願い申し上げます。皆さまのご健勝と益々のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

関西保育福祉専門学校
校長 本田あけみ



かんさいほいくふくし



窓会総会・卒後研修案内

同窓会総会と同窓会主催の卒後研修が開催されます



13:00～ 同窓会総会 13:30～ 卒後研修

卒後研修

思わずポチッとシェアしたくなる レクリエーション大辞典



保育・福祉の現場では「可能な限り準備を少なく、すぐに始められるあそびを知っておきたい」「少しの空き時間を埋めることができ、関係づくりにも時間を要さない夢中になれるあそびがないか」といった悩みが尽きません。レクリエーションを「提供する側」も楽しむための秘訣を添え、明日からの「出番」が楽しめること間違いなしの100分間です。

講師 田川 雅規 氏

2007年4月、あそびの工房もくもく屋を設立し「あそびのチカラで人と地域を繋げる」コミュニケーションデザイナーとして活動中。あそびとコミュニケーションをテーマに、全国で講演や研修を展開。本校介護福祉科非常勤講師。



会長・副会長より



会長 赤井 祐さん

1999年3月 介護福祉科卒業 / 社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷ケアセンター宝塚 センター長

「生涯勉強が大事」の気づき

現在は訪問介護の事業所の管理者をしながら、地区の在宅サービスのとりまとめを行う立場です。そんな私ですが、改めて「生涯勉強が大事」だと感じる毎日です。私が関西保育福祉専門学校を卒業したのは1999年3月です。当時、「早く資格を取って活躍したい」という思いが強く、勉強するという姿勢は恥ずかしながら意識が低かったと思います。実際に働き始めると、毎日が勉強の連続。「もっと関西保育福祉専門学校での勉強を大事にするべきだった」と思う一方、「後悔してもしょうがない、これから生涯勉強、これを大事にしよう」と思ったのです。今も新しい課題や、困難があった時も、「生涯をかけて勉強する」という思いで利用者のため、地域のために仕事をする毎日です。皆さんも学生時代を思い出してみてください。そして懐かしい関西保育福祉専門学校を訪ねてみませんか？11月3日は卒後研修を行います。ぜひ懐かしい母校に一度足を向けてみてください。そしてあの時の「自分」を思い出してはいかがでしょうか。



副会長 長友 由美さん

1992年3月 保育科障害児保育コース卒業 / 神戸市西区社会福祉協議会 勤務

それぞれの立場で学びを生かす場面がある

葉月会の副会長として「ほふほう」へ寄稿するにあたり、学生時代の思い出を、と言われ、まず思い出したのは、実習へ行った先で「関係の学生はあいさつ、掃除などが他校とは違う」と言っていたことです。入学して間もなくから附属園での定期的な実習の機会が多く、社会人として必要な素地を自然と身につける機会となっていたのだなととても誇らしい気持ちになりました。実習ノートや保育計画などを細やかに添削してもらえたのも、その後の企画力につながっていると思います。

今、私は社会福祉協議会(社協)で働いています。社協の仕事は地域福祉の中で多岐に渡り、ボランティアコーディネーターやコミュニティソーシャルワーカーを経て、今はこども食堂など、子どもの居場所の運営や立ち上げ支援の業務に就いています。保育現場での経験を超える在籍年数が経ちましたが、さまざまな場面で子どもや課題を抱える家族、それを支える地域の方々に関わることがあります。原点回帰、以愛為園の精神で頑張っています。



副会長 西村 和也さん

2003年3月 保育科卒業 / 社会福祉法人福成会 勤務

「志」を「形」にしてくれた学校生活への感謝

高校を卒業し、将来など真剣に考えることができなかった時でした。何気なく学校のパンフレットを見ると真ん中に「障害児保育」の文字。当時まだ珍しかった男性保育士。家族に障害のある親族がいることもあり、障害に対する世間との壁をなくすためにはと考え、未来ある子どもたちへの教育が重要なのではないかと関西保育福祉専門学校保育科へ入学しました。幅広い年齢層の同級生や先輩がいる中でも、同じ志を持つ人たちとの2年間は大変充実したもので、人生の大切な宝物になっています。卒業後も先生たち、先輩、同級生、後輩との交流の場は継続していましたが、本年より葉月会の役員をさせていただくこととなり、これからさまざまな世代の方たちと関西保育の歴史を共有し、未来につなげる一役を務めさせていただくのだなと思うと楽しみでいっぱいです。人生の分岐点を与えてくれた感謝の思いで、皆さんと葉月会の活動を盛り上げていければと思います。

校内行事

11/11(木) 校外実習



令和3年11月11日(木)、大阪府のひらかたパークにて1年生を対象とした校外実習を実施しました。一昨年度より、新型コロナウイルスの影響から、一泊二日の新入生オリエンテーションセミナーを中止していましたが、2021年度(令和3年度)は11月に延期して代替行事として実施。入学直後にこそできなかったものの、これまで以上に親交を深めることができました。

3/18(金) 卒業証書授与式



令和4年3月18日(金)、2021年度(令和3年度)卒業証書授与式を執り行い、保育科68名・介護福祉科25名の計93名が、本校を卒業しました。2年間のコロナ禍でリモート授業や実習の延期などを余儀なくされ、イレギュラーが続く毎日でしたが、卒業生の皆さんはこれまでの思い出や新生活への期待を胸に、晴れやかな表情で式に臨んでいました。本校での学びや経験を生かし、これからも活躍されることを心よりお祈り申し上げます。

4/4(月) 入学式



令和4年4月4日(月)、2022年度(令和4年度)入学式を執り行いました。本年度は、感染症対策を講じたうえで保護者・来賓の皆さまにもご臨席いただき、保育科88名の新入生を迎えました。保育・幼児教育を学ぶ決意と希望を抱く姿が頼もしく、教職員・在校生も改めて初心に立ち返る日となりました。保育者としての将来像実現に向け、専門的知識・実践的技術や職業意識を身につけられるように全力でサポートします。

関西保育福祉専門学校の取り組み

模擬保育室で実践力アップ

これまで使用していた教室を活用し、模擬保育室をリニューアルしました。ベビーベッドやままごとスペース、量などを設置し、現場さながらの環境を再現しています。実際の乳児とのふれあい学習の代替や事前学習として赤ちゃん人形を用いることで、新生児の重みや首のすわりなどを体感できる、より実践的な体験学習が可能になりました。オープンキャンパス時にも本保育室を開放し、参加者にも赤ちゃん人形を抱っこしてもらったりおもちゃで遊んでもらったりと、保育・幼児教育を身近に感じてもらっています。



現場さながらの環境を再現



保育者を目指し日々成長中!



Instagramにて日々の様子を更新しています

授業中やオープンキャンパス、来校された卒業生の方の様子など、関西保育福祉専門学校の「イマ」を発信しています。ご来校時にはぜひ、#関西保育福祉専門学校#関係をつけてInstagramを更新してください! みなさまの応援が励みになりますので、フォローをお待ちしています。



フォローはこちら

